



株式会社アドバンスト・メディア

2023年3月期第2四半期

決算説明資料

2022年11月15日





本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。



1. 業績の概況

常務取締役 経営推進本部長
立松 克己



1-1. 決算ハイライト

各企業におけるDX推進のニーズに対してAI音声認識技術*AmiVoice*®の需要が増大
当社の主力事業であるCTI事業部が大幅な増収増益

売上高、営業利益、経常利益において第2四半期過去最高を実現

売上高

2,314百万円
(過去最高)
20.3%増収

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、CTI事業部が大幅に増収し前年同期比19.4%増収
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）において、ビジネス開発センターが大幅に増収し前年同期比25.2%増収

営業利益

384百万円
(最高益)
65.2%増益

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、CTI事業部が大幅に増益し前年同期比で54.6%の増益
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）においては、赤字幅が前年同期比で縮小

経営利益

414百万円
(最高益)

四半期純利益

293百万円

- ✓ 経常利益、四半期純利益

営業利益の増益によって、大幅な増益

1-2. 連結損益計算書

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期		2022年3月期 第2四半期		対前年増減	
					金額	比率
売上高	2,314	100.0%	1,923	100.0%	391	20.3%
原価	589	25.4%	473	24.5%	116	24.5%
売上総利益	1,724	74.5%	1,449	75.4%	275	19.0%
販売管理費	1,339	57.9%	1,216	63.2%	123	10.1%
営業利益	384	16.6%	232	12.1%	152	65.2%
経常利益	414	17.9%	268	13.9%	146	54.5%
四半期純利益	293	12.7%	16	0.6%	277	約18倍

1-3. 各指標の推移

単位：百万円

	2021年3月期 第2四半期	2021年3月期	2022年3月期 第2四半期	2022年3月期	2023年3月期 第2四半期
売上高	1,869	4,431	1,923	4,461	2,314
(増収率)	-17.2%	-6.7%	2.9%	0.7%	20.3%
売上総利益	1,305	3,183	1,449	3,346	1,724
(売上高比率)	69.8%	71.8%	75.3%	75.0%	74.5%
販売管理費	1,216	2,503	1,216	2,523	1,339
(売上高比率)	65.0%	56.5%	63.2%	56.6%	57.9%
営業利益	88	679	232	823	384
(売上高比率)	4.7%	15.3%	12.0%	18.4%	16.6%

1-4. 分野別の実績①

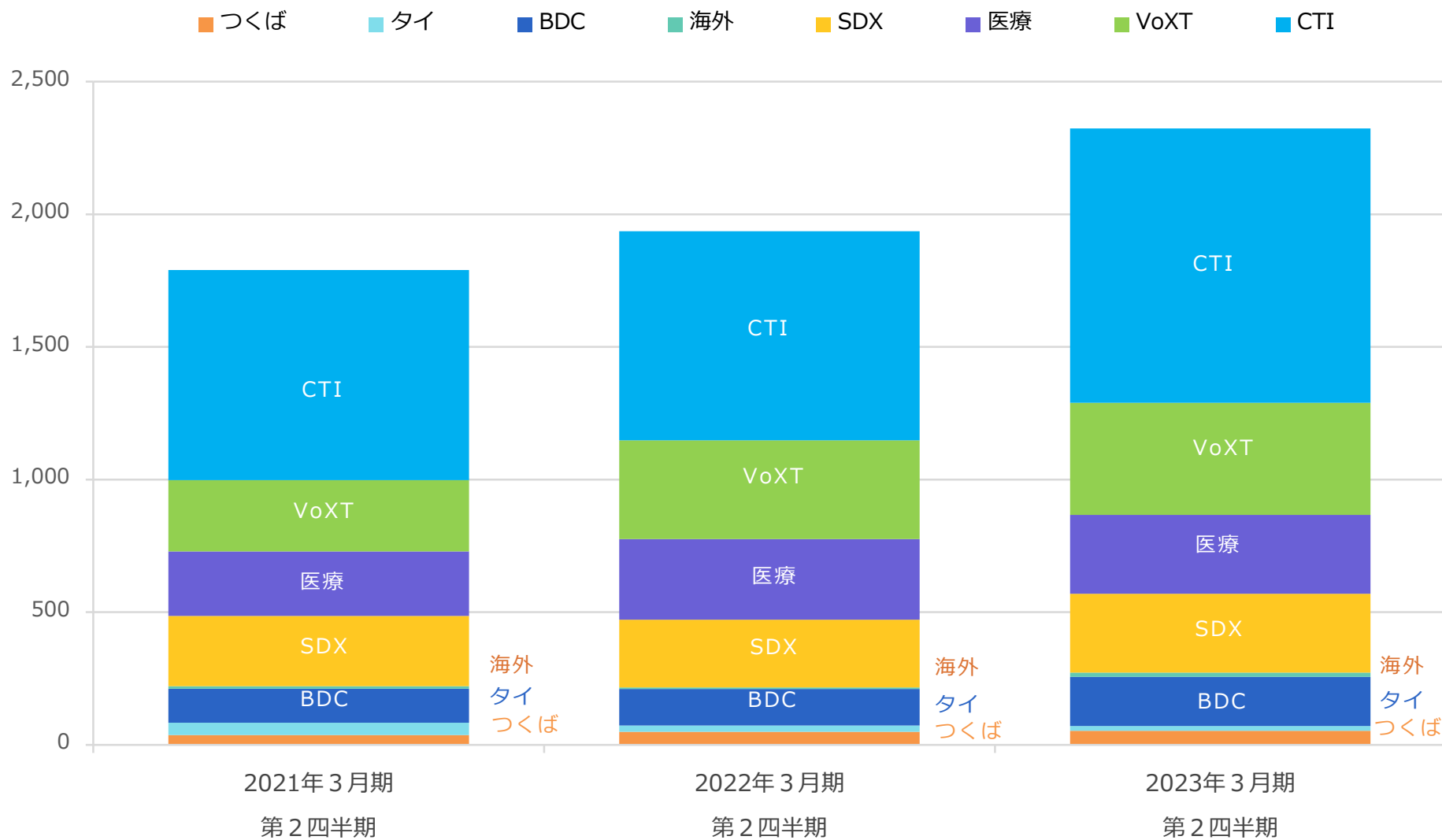
単位：百万円

		2023年3月期 第2四半期		2022年3月期 第2四半期		対前年増減		
						金額	比率	
BSR1	CTI事業部		1,034	44.6%	788	41.0%	246	31.2%
	VoXT事業部		423	18.3%	372	19.3%	51	13.7%
	医療事業部		297	12.8%	304	15.8%	-7	-0.2%
	SDX事業部		297	12.8%	255	13.3%	42	16.5%
	合計		2,053	88.7%	1,720	89.4%	333	19.4%
BSR2	海外事業部		17	0.7%	6	0.3%	11	183.3%
	ビジネス開発センター		185	8.0%	138	7.2%	47	34.1%
	子会社連結	AMIVOICE THAI	18	0.8%	24	1.2%	-6	-25%
		速記センターつくば	53	2.3%	49	2.5%	4	8.2%
	合計		273	11.8%	218	11.3%	55	25.2%
連結調整		-14	-0.6%	-17	-0.9%	-	-	
合計		2,314	100.0%	1,923	100.0%	391	20.3%	

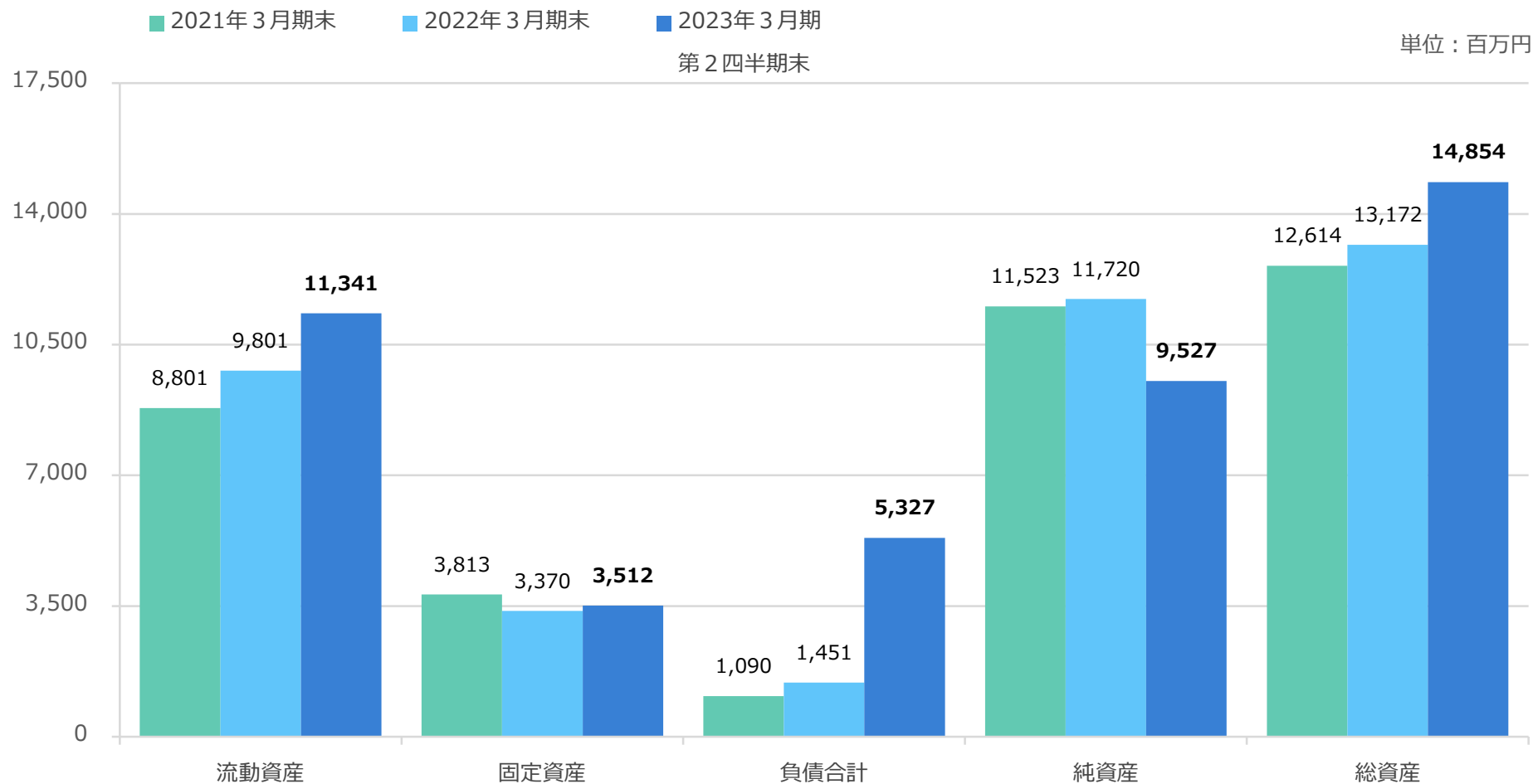
1-5. 分野別の実績②

		増収増益	増収減益	減収増益	減収減益
CTI事業部		◎			
VoXT事業部			◎		
医療事業部				◎	
SDX事業部		◎			
BSR 1		◎			
海外事業部		◎（赤字縮小）			
ビジネス開発センター		◎（赤字縮小）			
連結 子会社	AMIVOICE THAI				◎
	速記センターつくば	◎			
BSR 2		◎（赤字縮小）			
AMIグループ		◎			

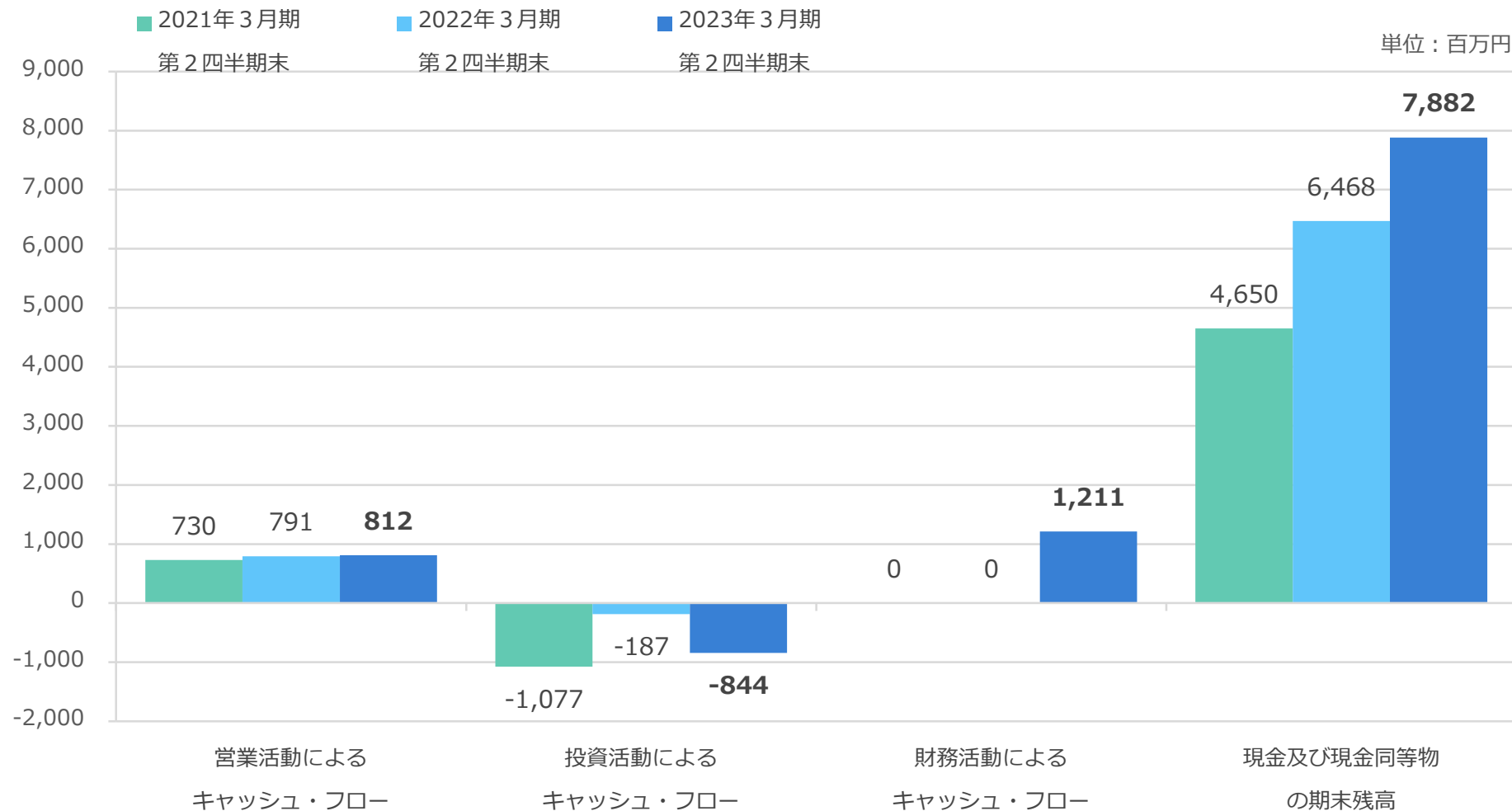
1-6. 分野別の実績③



1-7. 連結貸借対照表



1-8. キャッシュフロー計算書



1-9. 自社株式の取得

2022年6月に、株主還元及び資本効率の向上を図るとともに、今後の事業拡大及び事業計画の達成に向けた機動的な資本政策を実行するために、自己株式を取得を決定



決定した株数の上限を取得し自己株式の取得を終了（2022年10月）

項目	内容
取得期間	2022年6月30日から2022年10月18日 （約定ベース）
取得した株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	3,000,000株
発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合	16.31%
株式の取得価額の総額	2,843,064,500円

1-10. 2023年3月期連結業績予想

売上高 5,000百万円
営業利益 1,000百万円

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想数値	5,000	1,000	1,000	700	38.06円
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	4,461	823	929	448	24.40円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。



2. 事業展開の概要

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸



2-1. 事業拡大の取り組み実績

注) 連結調整前

(BSR 1) 第一の成長エンジン



CTI事業 / VoXT事業
医療事業 / SDX事業

売上高

2,053百万円
前期比 19.4%増

営業利益

448百万円
前期比42.8%増

(BSR 2) 第二の成長エンジン



海外事業 / BDC
AMIVOICE THAI / 速記センターつくば

売上高

273百万円
前期比 25.2%増

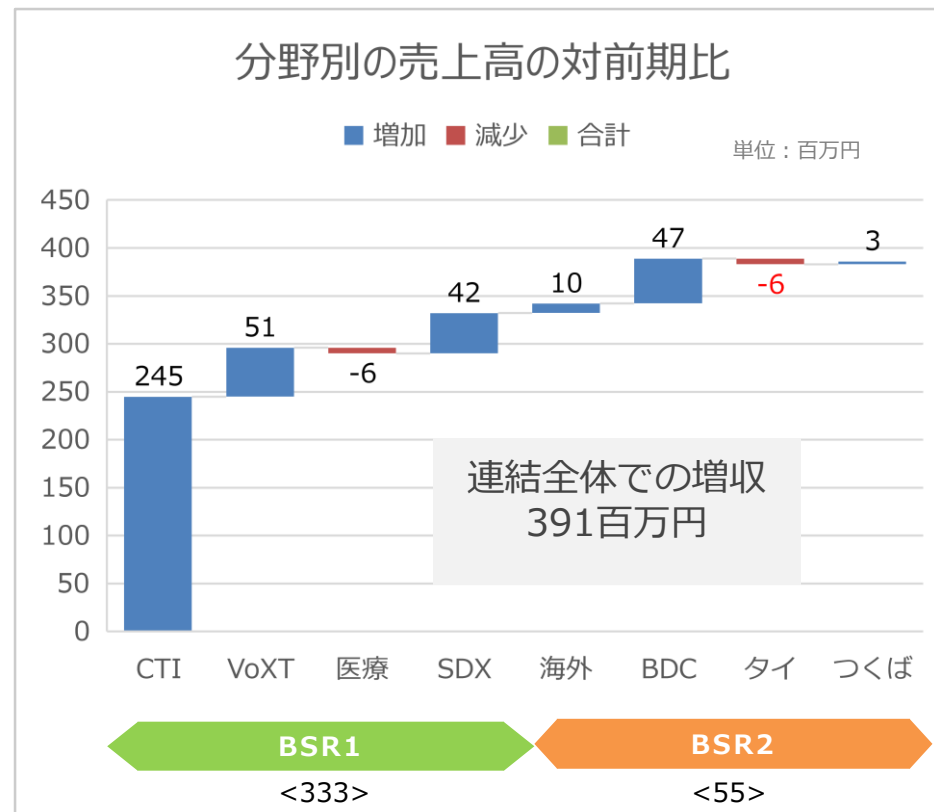
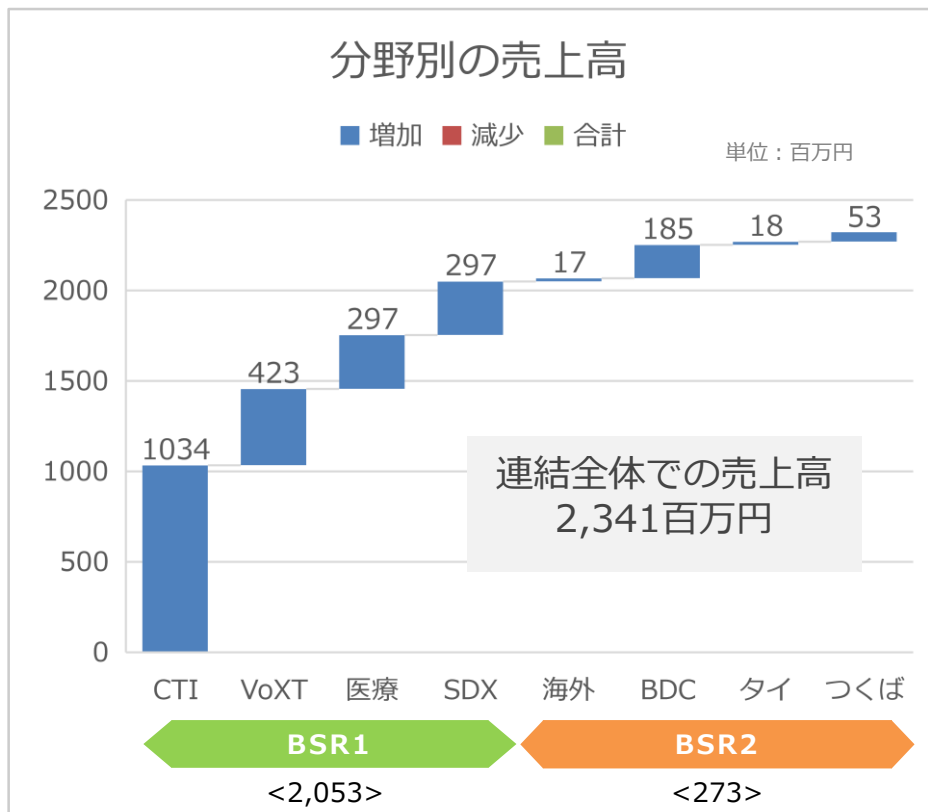
営業利益

-66百万円
赤字幅縮小

各企業におけるDX推進のニーズに対してAI音声認識技術*AmiVoice*® の需要が増大
当社の主力事業であるCTI事業部が大幅な増収増益
売上高、営業利益、経常利益において第2四半期過去最高を実現

2-2. 売上高の分析

注) 連結調整前

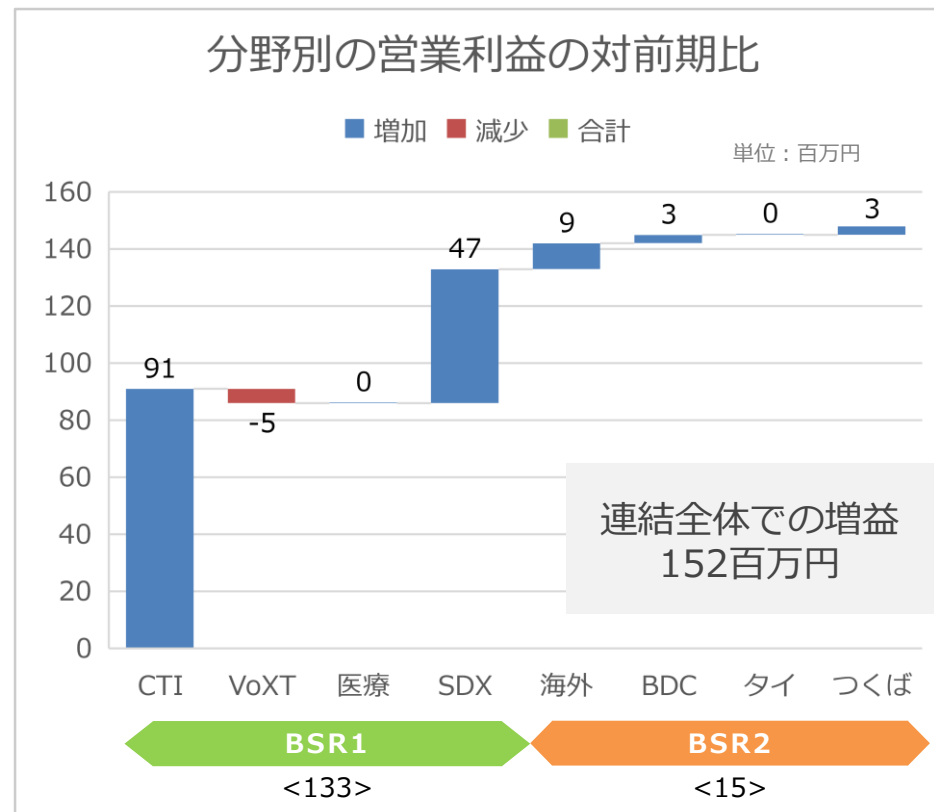
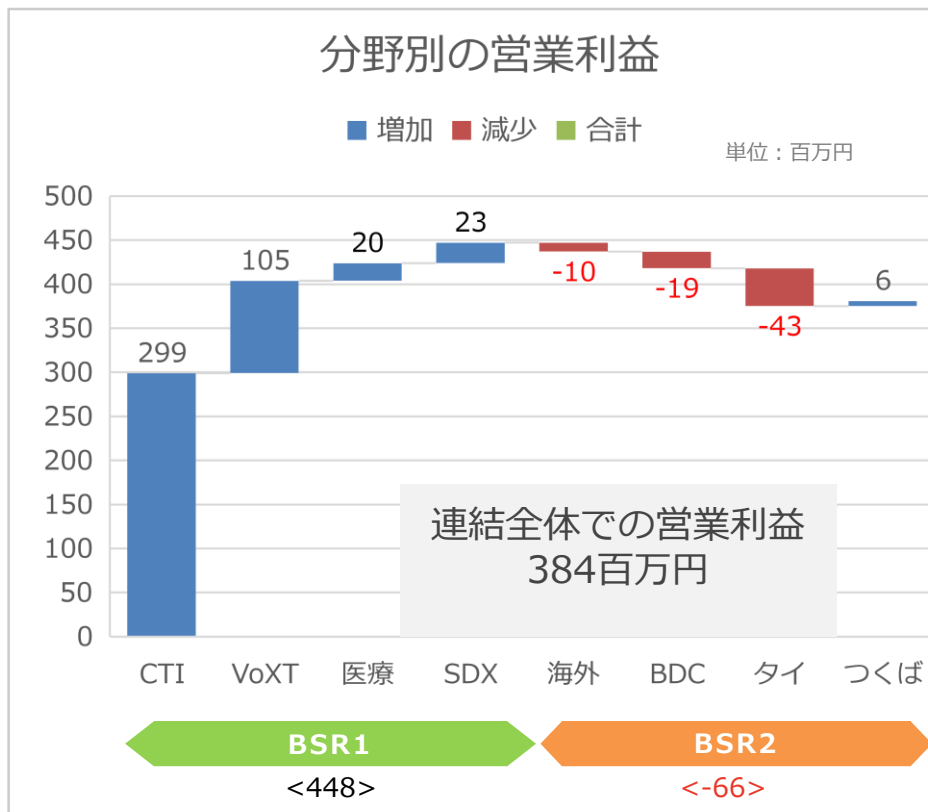


BSR1（第一の成長エンジン）CTI事業部が大幅に増収し前年同期比19.4%増
BSR2（第二の成長エンジン）ビジネス開発センターが大幅に増収し前年同期比25.2%増

当社グループ全体では前年同期比20.3%の増収

2-3. 営業利益の分析

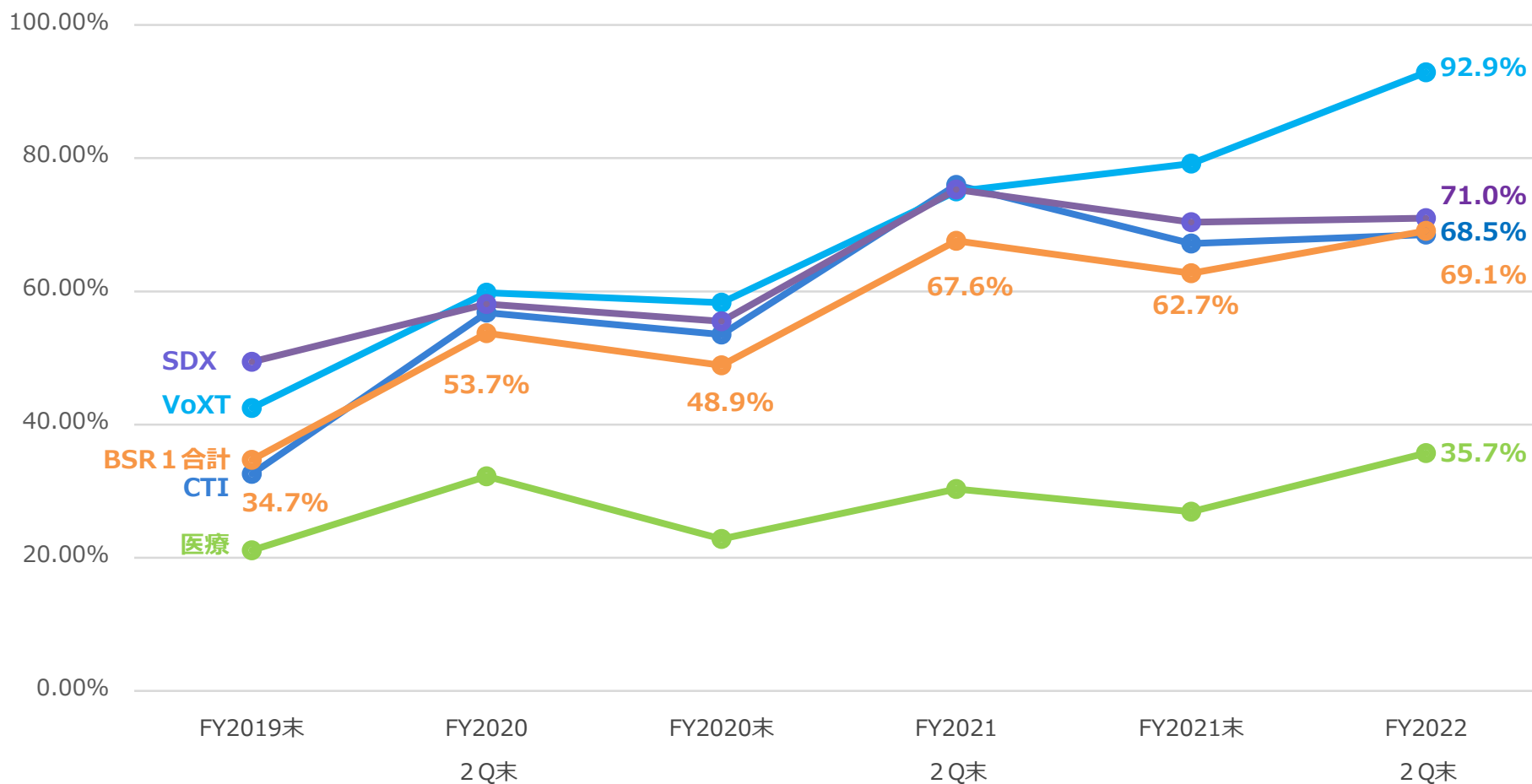
注) 連結調整前



BSR1 (第一の成長エンジン) CTI事業部が大幅に増益し前年同期比で42.8%の増益
BSR2 (第二の成長エンジン) 赤字幅が前年同期比で縮小

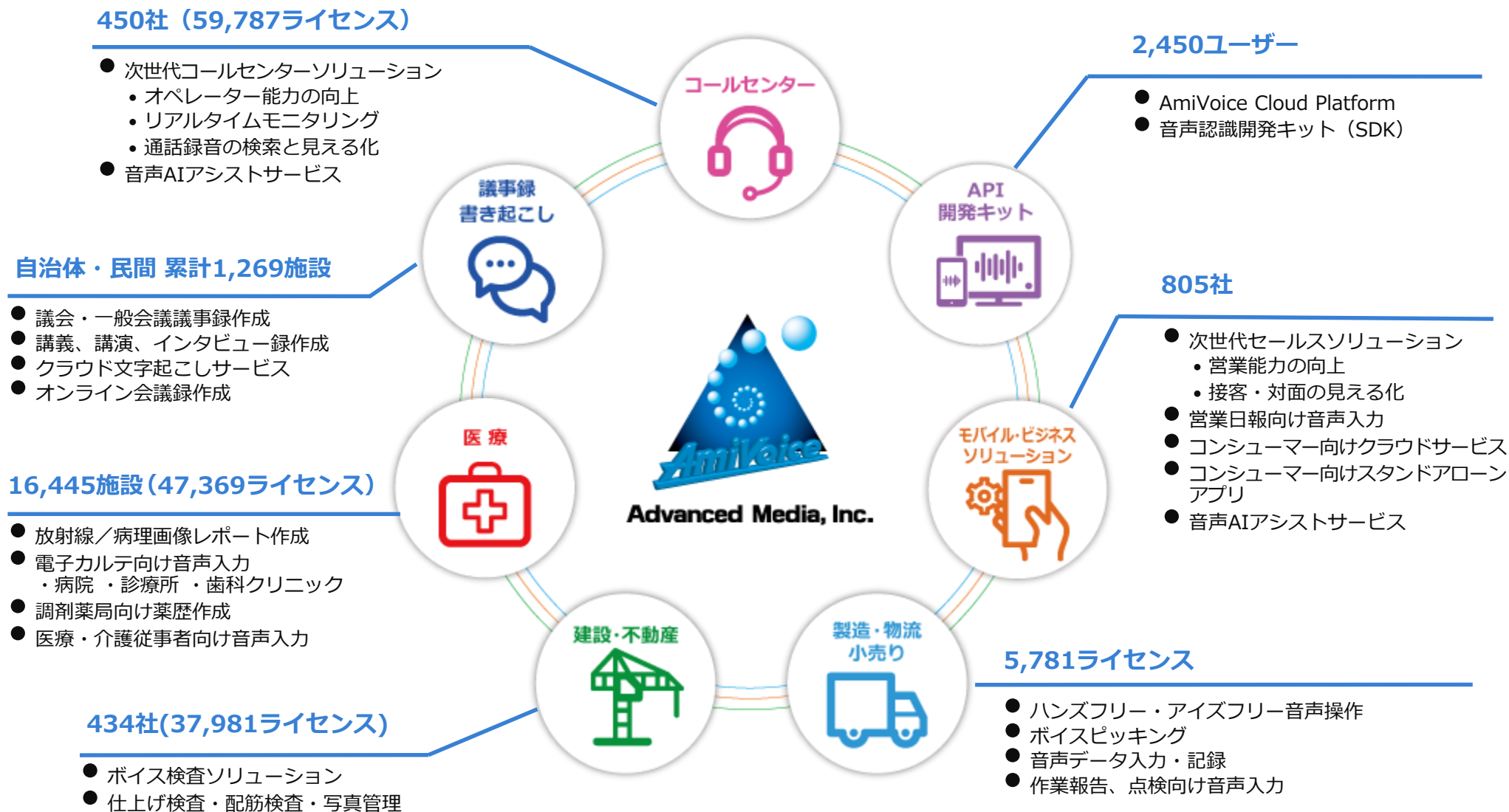
当社グループ全体では前年同期比65.2%の大幅な増益

2-4. ストック比率の推移 (BSR1)



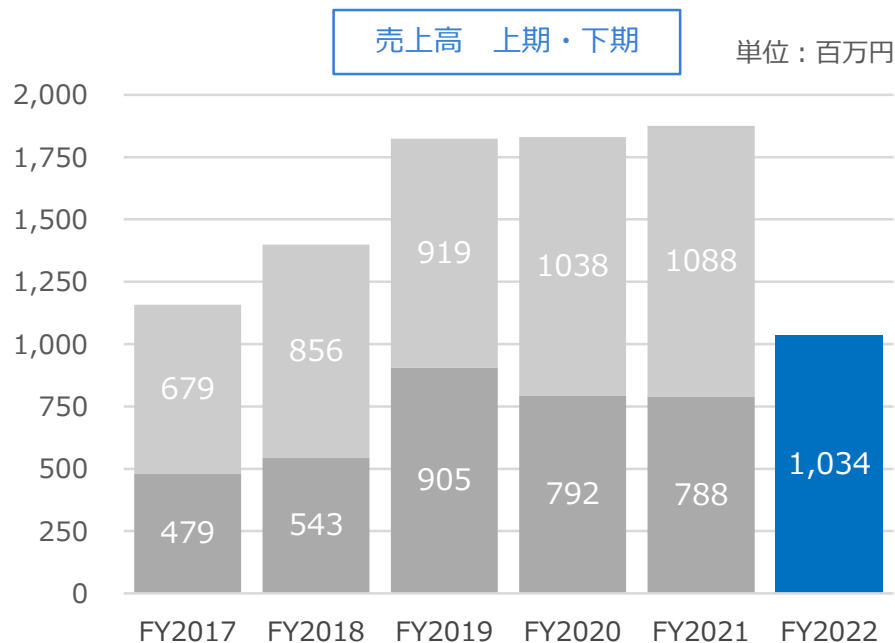
2-5. 切り拓いてきた音声認識市場

※2022年9月現在



2-6. CTI事業部 (BSR1)

- ▶ コンタクトセンター向けAI音声認識ソリューション「**AmiVoice® Communication Suite**」のビジネスが加速し始め、SCSK、三井情報、野村総合研究所などの販売パートナー、りらいあコミュニケーションズ、トランスコスモスなどの開発パートナー/エンドユーザー企業が躍進
- ▶ ベルシステム24での導入数がクライアント企業と社内での利用を合わせて1,000席を超え、今後標準機能として導入
- ▶ **ストック比率：当第1四半期末69.3%→当第2四半期末68.5%**
- ▶ **ライセンス数（累計）：当第1四半期末57,793→当第2四半期末59,787**

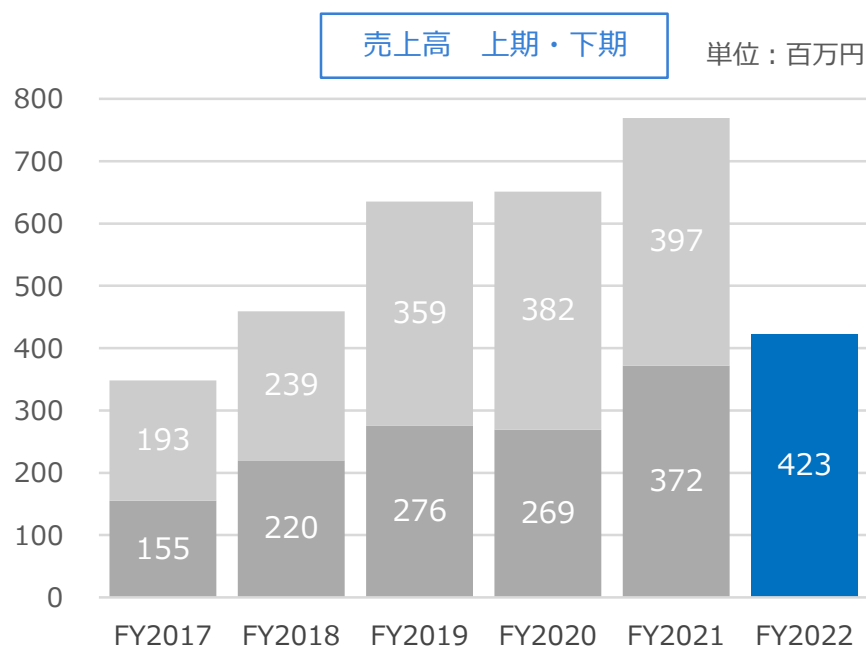


◆ パートナー/エンドユーザー企業の一例



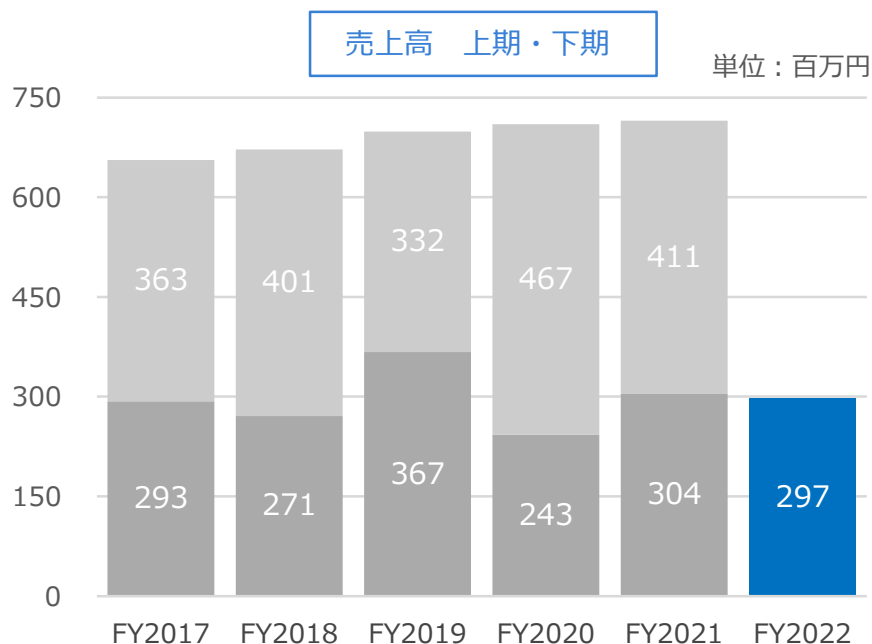
2-7. VoXT事業部（BSR1）

- ▶ AI音声認識技術**AmiVoice®**を活用した議事録作成・文字起こし支援アプリケーション/サービスの需要が増大しユーザー数が増加
- ▶ 文字起こし支援アプリケーション「**AmiVoice® ScribeAssist**」がサービス開始2年で契約社数500社を突破
- ▶ ストック比率：当第1四半期末94.8%→当第2四半期末92.9%
- ▶ 導入施設数（自治体・民間：累計）：当第1四半期1,191→当第2四半期1,269



2-8. 医療事業部（BSR1）

- ▶ 2024年4月から開始される「医師の働き方改革」で、医師の勤務時間の適正化に向けた取り組みが必要となり、病院における医師や看護師、医療従事者の生産性向上へのニーズが高まる
- ▶ 主力製品であるAI音声入力ソフト「**AmiVoice® Ex7**」シリーズや医療向けAI音声認識ワークシェアリングサービス「**AmiVoice® iNote**」の提案を進める
- ▶ スtock比率：当第1四半期末43.4%→当第2四半期末35.7%
- ▶ ライセンス数（累計）：当第1四半期末46,829→当第2四半期末47,369

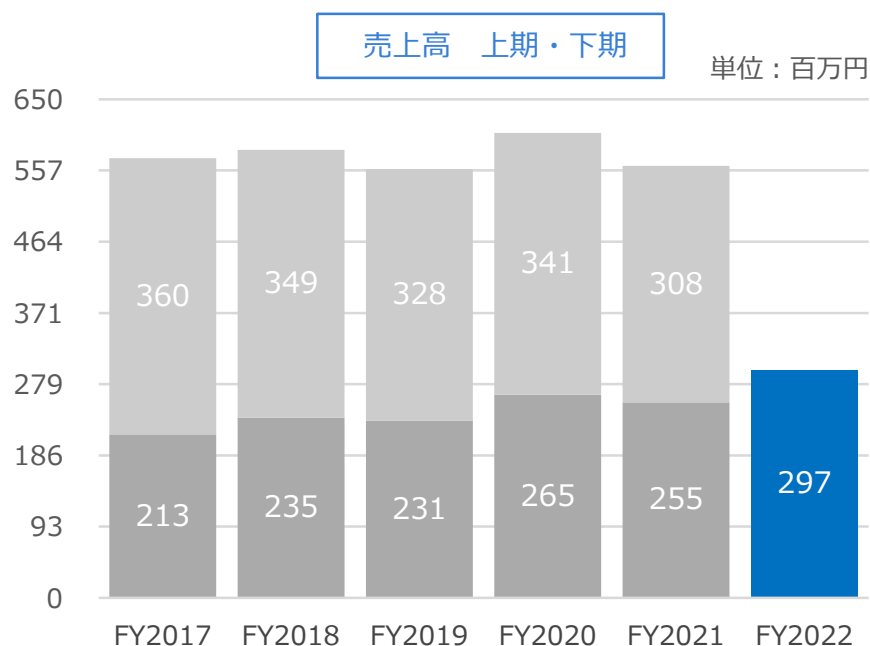


◆ AmiVoice® Ex7 / AmiVoice® iNote



2-9. SDX事業部（旧STF事業部）（BSR1）

- ▶ AI音声認識APIなどを提供するボイステックプラットフォーム「**AmiVoice® Cloud Platform (ACP)**」の、利用企業数・利用時間数が堅調に増加
- ▶ ストック比率：当第1四半期末68.2%→当第2四半期末71.0%
- ▶ API関連ユーザー数（累計）：当第1四半期末2,131→当第2四半期末2,450



◆ AmiVoice® Cloud Platform (ACP)

開発者向け

シェアNo.1の音声認識エンジンを
API・SDKで提供する

 AmiVoice® Cloud Platform



AmiVoice API

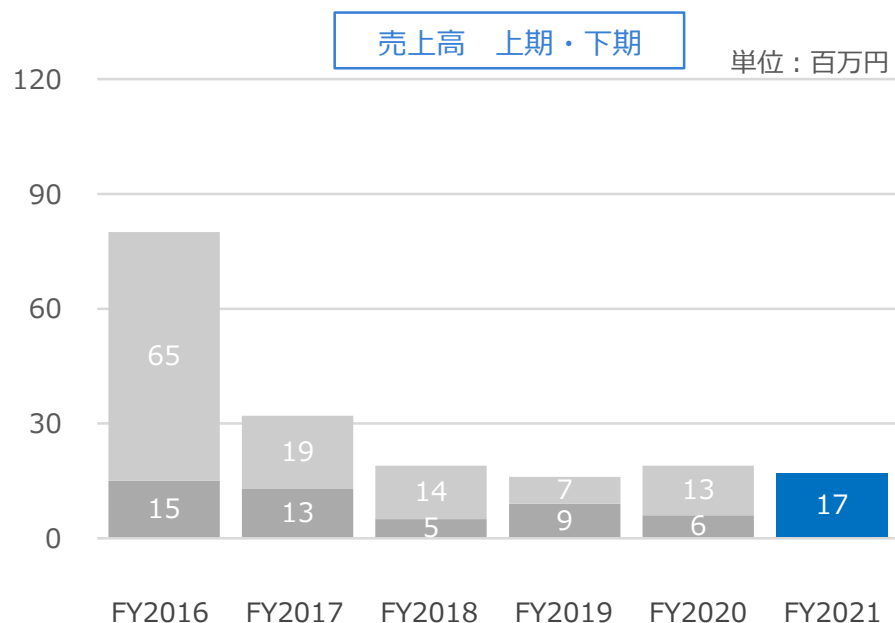


AmiVoice SDK

2-10. 海外事業部・ビジネス開発センター（BSR2）

海外事業部

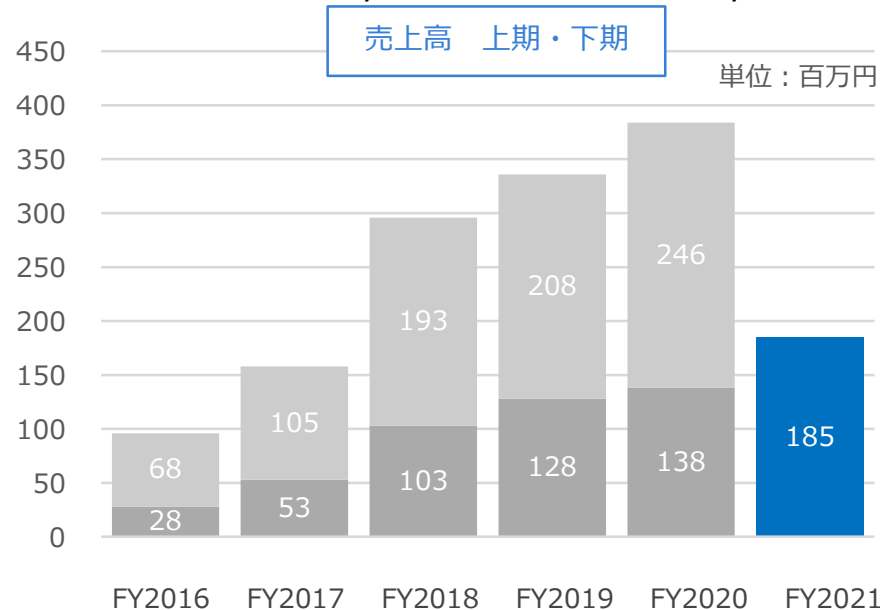
- ▶ 収益改善を進め赤字幅を大幅に縮小



ビジネス開発センター

- ▶ 建設業界向け建築工程管理のプラットフォームサービス「**AmiVoice®** スーパーインスペクションプラットフォーム（**SIP**）」のユーザー数が増加
- ▶ 対話型AI音声入力で現場作業中のデータ入力を効率化するMicrosoft Excel向けアドイン「**AmiVoice®** スーパーボイスエントリー for Excel」の販売を開始

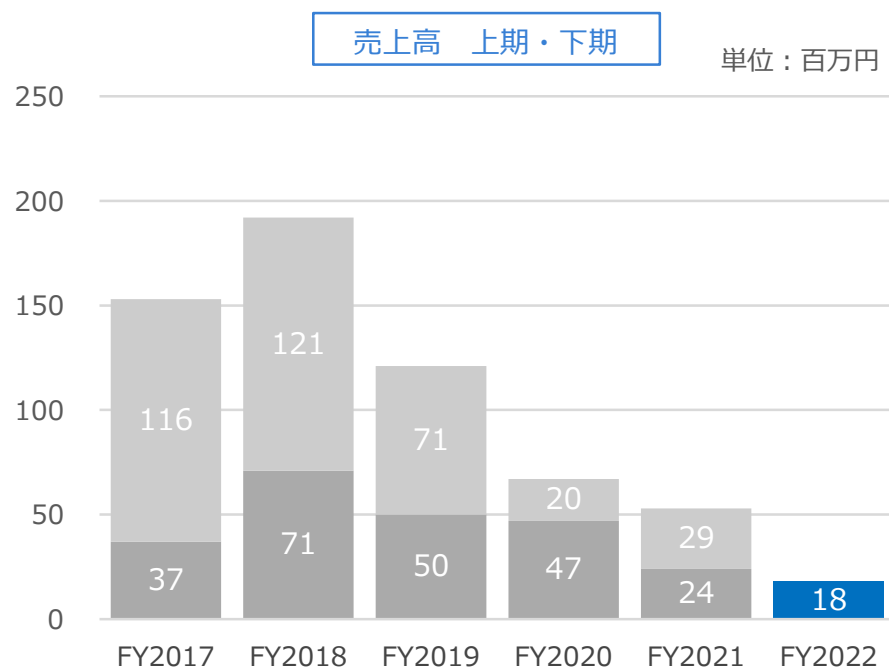
- ▶ ライセンス数（累計）：
当第1四半期末35,686→当第2四半期末37,981



2-11. 連結子会社：AMIVOICE THAI・つくば（BSR2）

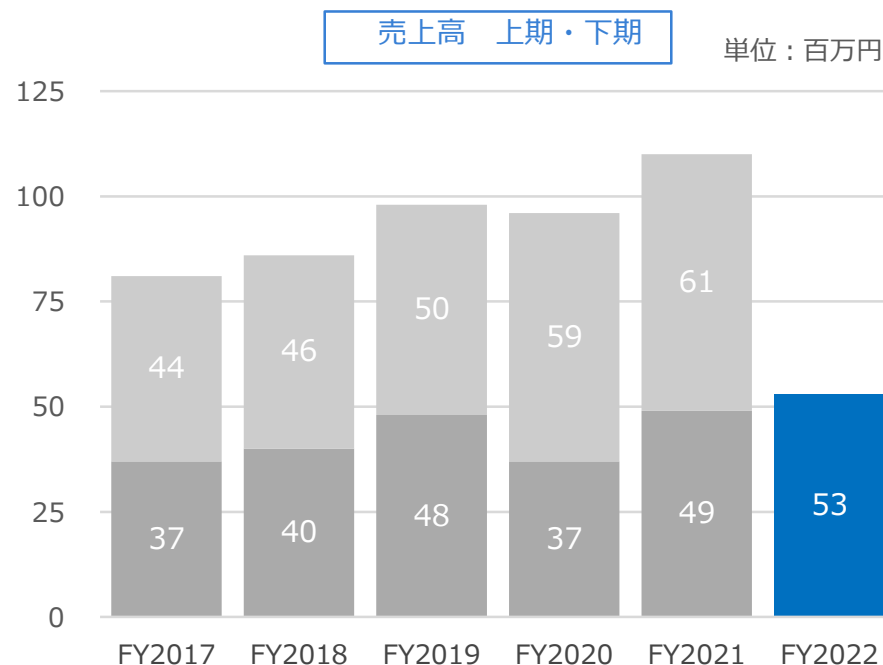
連結子会社（AMIVOICE THAI）

- ▶ 主要顧客に対する案件獲得を進める



連結子会社（つくば）

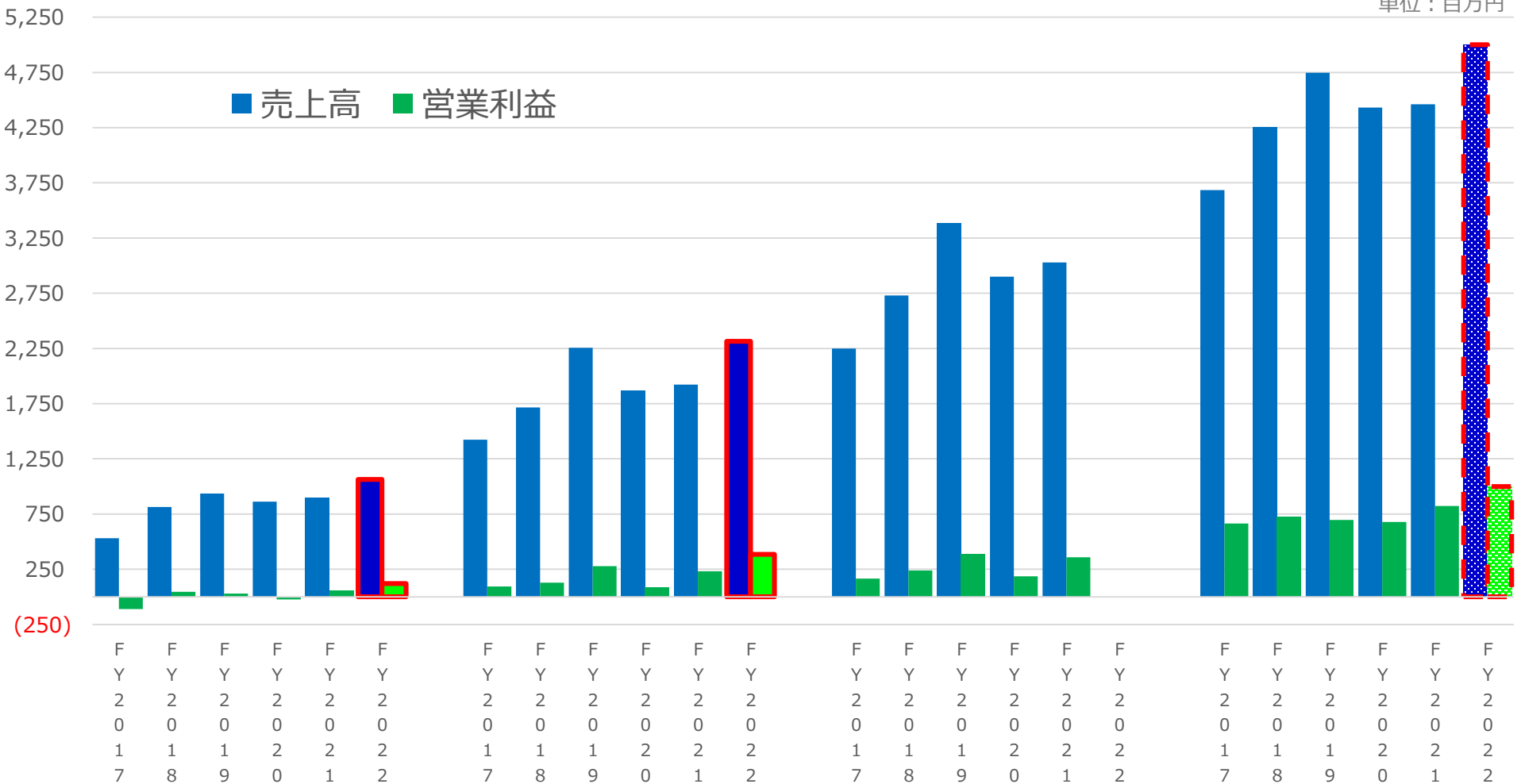
- ▶ 自治体向け・裁判所向け・民間向け案件の受注獲得などを進める



2-12. 今後の見通し①

展開期から拡大期に向けての持続的成長構造の顕在化

単位：百万円



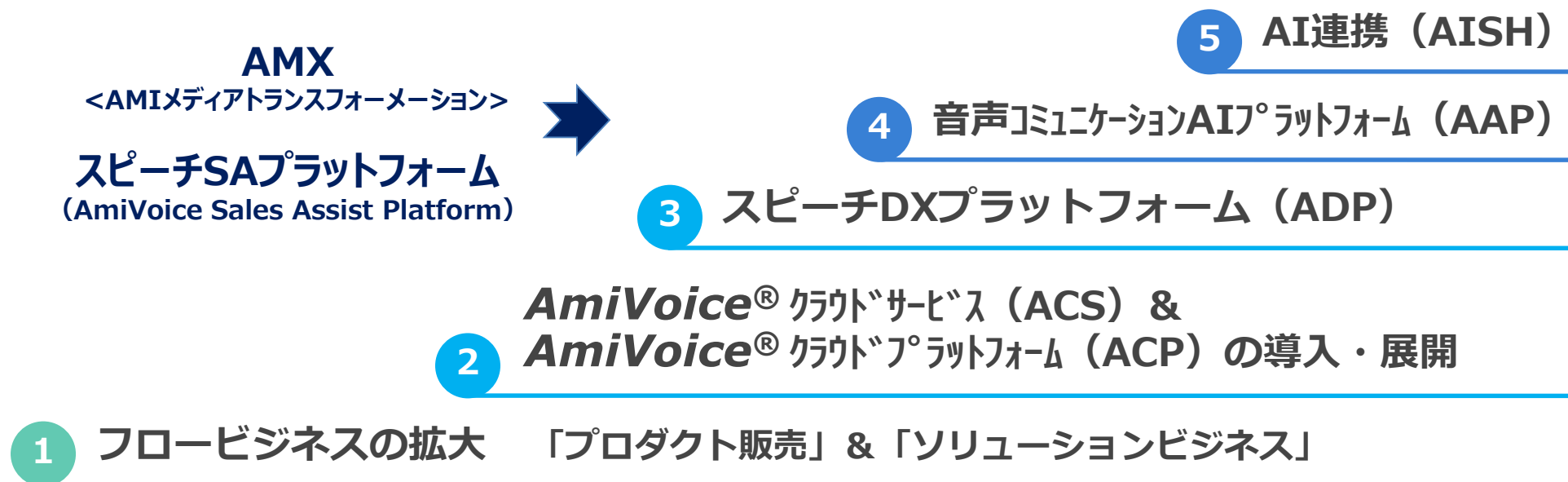
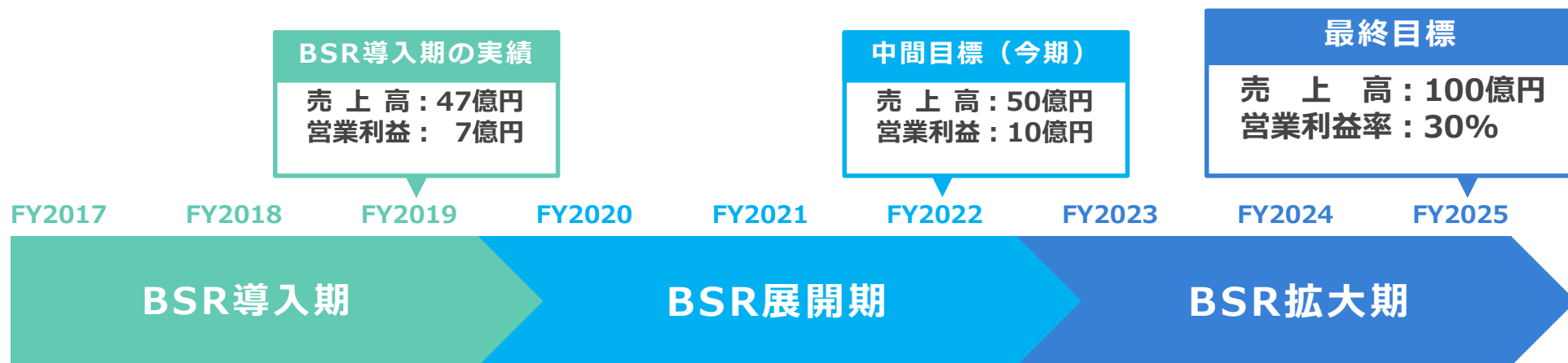
音声認識の時代の到来 ～非対面・非接触でのビジネス拡大～

- (1) 音声の文字化「声で書く」に
音声コミュニケーション「声で動かす」を付加
 - ・ テレビ会議を利用した商談/会議、在宅コンタクトセンター、オンライン診療などにおける音声認識技術の利用によるコミュニケーション支援
- (2) 顧客のデジタルトランスフォーメーション（DX）に寄与する
スピーチDX（SDX）の市場投入
 - ・ スピーチDXのプラットフォーム「AmiVoice DX Platform(ADP)」
- (3) AIアプリケーションやAIサービス向けの
音声コミュニケーションAIプラットフォームの市場投入
 - ・ AIプラットフォーム「AmiVoice AI Platform (AAP)」

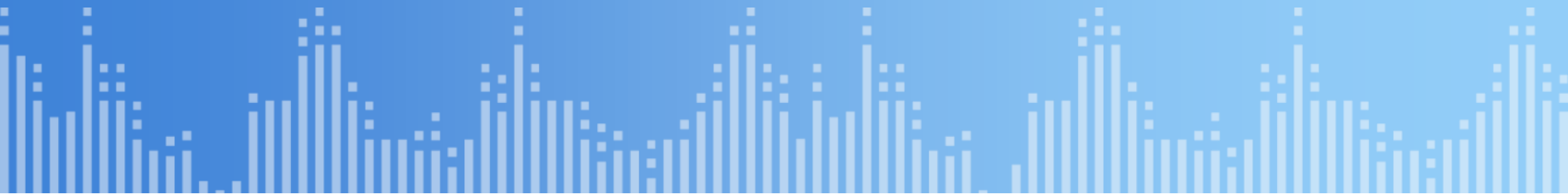
AISH（アイッシュ）への道を拓いていく

AISH（アイッシュ: AI Super Humanization）とは、AIが人を助け、また、人がAIを使って能力を高める、そして、AIを超えた人の叡智などお互いの優れた点を融合し人とAIとが共存することと言う

2-14. BSR3x3・中期計画（展開から拡大へ）



補足資料



会社概要



※出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2022」



株式会社アドバンスト・メディア

設 立

1997年12月10日

資本金

69億3,031万円

発行株式数

18,392,724株

上場市場

東京証券取引所グロース市場（3773）

所在地

- 本社
東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F
- 大阪支社
大阪府大阪市中央区瓦町2-3-10 瓦町中央ビル 2 F
- 名古屋営業所
愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302
- 福岡営業所
福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル 5 F

代 表

代表取締役会長兼社長 鈴木清幸

従業員数

社員数
単体：212名（平均年齢37.5歳）
連結：241名

製品・サービス内容（BSR1）

	主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR1	CTI事業部 AmiVoice Communication Suite AmiVoice CQM Assist AmiVoice TextStream	コンタクトセンター	通話の全文リアルタイムテキスト化、管理者による複数通話同時モニタリング、感情解析などで応対品質向上を支援
	VoXT事業部 AmiVoice ScribeAssis、 ProVoXT CyberScribe	地方自治体、 各種民間企業	会議や講演の音声を自動テキスト化し、自治体・民間企業のRPA化を促進する音声認識文字起こしサービスを提供
	医療事業部 AmiVoice Ex7 AmiVoice CLx AmiVoice iNote	病院、診療所、 放射線科、調剤薬局	電子カルテや読影レポートなど、各種医療文書の作成を音声認識で効率化し、医療現場の働き方改革に貢献
	SDX事業部 (旧STF事業部) AmiVoice Cloud Platform AmiVoice Keyboard AmiVoice SF-CMS	製造・物流・金融・ 製薬等、各種民間企業	音声認識機能をWebサイトやアプリケーションに実装するためのAPI開発ツール

製品・サービス内容（BSR 2）



		主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR 2	海外事業部	台湾、中国向け AmiVoice Communication Suite	アジア圏の コンタクトセンター	台湾・香港・中国を中心にコールセンター向け音声認識IVRや、中国語版リアルタイム音声認識ソリューションを提供
	ビジネス開発センター	AmiVoice スーパーインスペクションプラットフォーム	建設・不動産業	建設現場における検査結果をはじめ、建築工程管理を支援する音声認識ソリューションを提供
	AMIVOICE THAI	タイ語版 AmiVoice Communication Suite	タイ現地の コンタクトセンター	自社開発のタイ語音声認識エンジンを活かした音声認識IVRや、コンタクトセンター向けソリューションをタイ全土に提供
	速記センター つくば	書き起こし・議事録作成業務	地方自治体、裁判所	自治体を中心に会議議事録作成を受託し、音声の書き起こし業務を提供



※出典：合同会社 ecarlate 「音声認識市場動向 2022」

四半期別推移（単体累計）【売上・営業利益】

単位：百万円

